



自作セット パーツの犬モデル G-001 詳細マニュアル



このマニュアルでは、パーツの犬モデル G-001 (GIGABYTE モデル) で使用するマザーボード上のコネクタや、組み立て時の注意点を解説します。

パソコンの基本的な製作方法は、「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。

http://www.dospara.co.jp/5info/img/lp_jisaku/jisaku_manual_150326.pdf

マザーボード (H97-HD3) の各コネクタ

※マザーボード付属の SATA ケーブルは 2 本です。

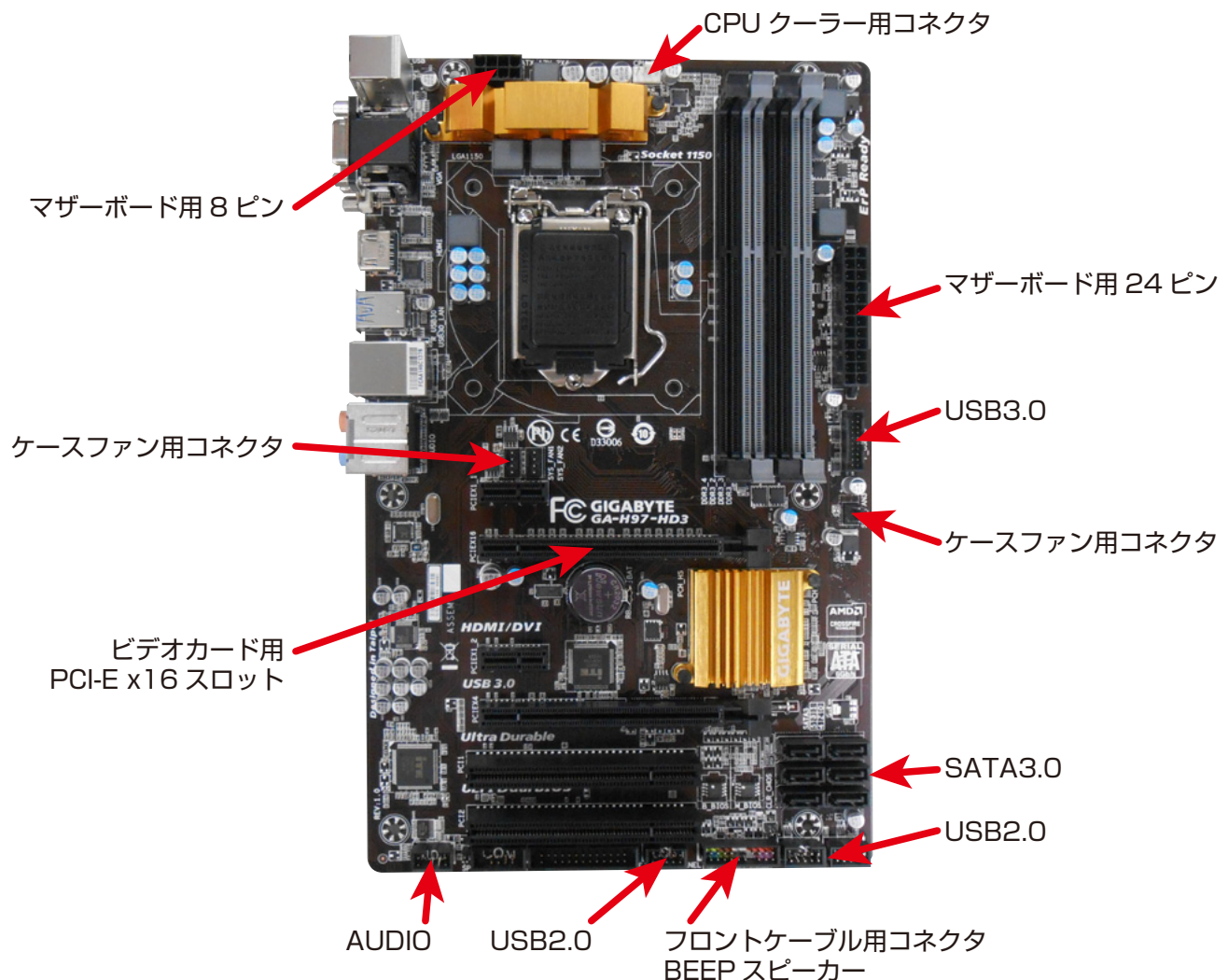
標準構成の HDD・光学ドライブで使用するので、SSDなどを増設する際は SATA ケーブルを別途ご用意ください。

※CPUクーラー「GAMMAXX 300」の取り付けには精密ドライバーが必要です。

※マザーボードの取り付けはインチネジを使用します。

※標準ケース「IW-BWR143BV2」の付属ケースファンはペリフェラル 4 ピンのため、マザーボード上のケースファン用コネクタは使用しません。

※標準ケース「IW-BWR143V2」には、リセットボタンはありません。



組み立て時の注意点

1. ケース前面パネルの開け方



3 カ所のロックを手前に引きながら外し、そのまま扉開きしてください。

2. 電源の向きについて



電源はファンを下向きに設置します。

自作セット パーツの犬モデル G-001 詳細マニュアル

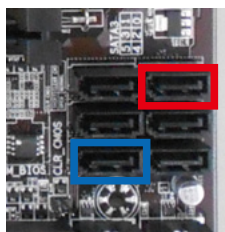


3. メモリスロットを確認



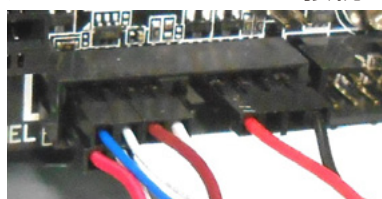
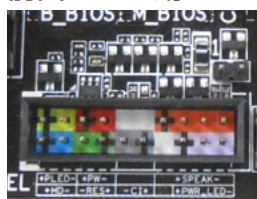
メモリが2枚の場合、灰色のスロットを優先して下さい。
なお、黒いスロットでも動作に支障はありません。

4. SATA3.0 ケーブルの接続順



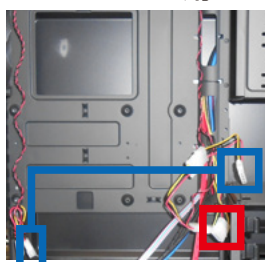
起動用のHDD/SSDはSATA3_0(赤枠)、
光学ドライブはSATA3_5(青枠)を推奨します。

5. 前面パネル用ケーブル&BEEP スピーカー接続



ケーブルの色に注意して取付けてください。
POWER SW は左右逆でも問題ありません。

6. ケースファン用ケーブルの接続

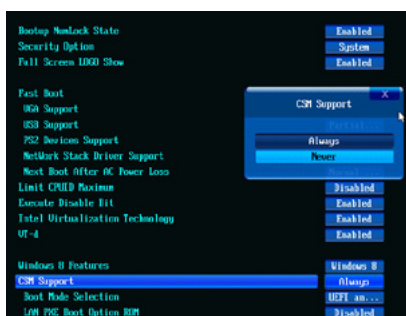


赤枠部分を電源と接続、そして青枠
同士を接続する事で、標準搭載の
ファン3カ所すべてをコントロー
ル可能です。
各ケーブルはケース背面側にまとめ
ておくとう良いでしょう。

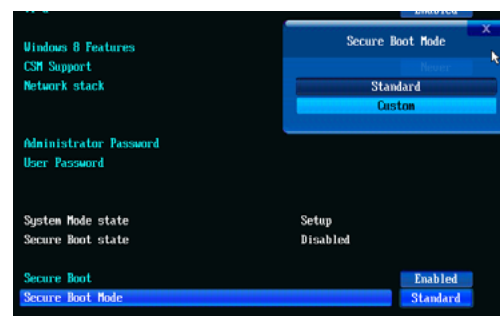
7. UEFI (BIOS) の Windows8.1 64bit 用設定



H97-HD3 の Windows 8.1 用設定は
「BIOS Features」タブ内にあります。
「Fast Boot」はそのまま「Fast Boot」を
変更。



CSM 無効化は、「Windows 8 Feature」
を「Windows 8」にした後に、「CSM
Support」を「Never」に変更。



「Secure Boot」は「Custom」に変更後、「Key
Management」の「Default Key Provisioning」
を「Enable」にします。

- モデル G-001 組立例 完成画像です。完成後の OS やドライバインストール方法は、「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。



■お困りの際はこちらまで

パソコンの故障修理・診断・増設はおまかせ
困ったときのドスパラサポート
<http://pc119.dospara.co.jp/>



■ご購入・お問合せはこちら

ドスパラ通販サイト
<http://www.dospara.co.jp/>

